

シラバスを参照したい科目をクリックしてください。



タイトル	開講所属	時間割コード	授業科目名			主担当教員	対象年次	学期	曜日・校時	開講期間
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003001	●英語コミュニケーション Ⅱ (G1)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	前期	火 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003002	●英語コミュニケーション Ⅱ (G3)	和	E	評 カトロニー ビノ	1年,2年,3年,4年	前期	火 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003003	●英語コミュニケーション Ⅱ (G2)	和	E	評 ベー シュ ウキー	1年,2年,3年,4年	前期	火 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003004	●英語コミュニケーション Ⅱ (P1)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	月 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003005	●英語コミュニケーション Ⅱ (L3)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	月 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003006	●英語コミュニケーション Ⅱ (L5)	和	E	CONNOR SUZY	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003007	●英語コミュニケーション Ⅱ (T10)	和	E	CONNOR SUZY	1年,2年,3年,4年	後期	水 2	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003008	●英語コミュニケーション Ⅱ (T6)	和	E	CONNOR SUZY	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003009	●英語コミュニケーション Ⅱ (M5)	和	E	CONNOR SUZY	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003010	●英語コミュニケーション Ⅱ (F3)	和	E	ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003011	●英語コミュニケーション Ⅱ (E1)	和	E	CONNOR SUZY	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2014年度	教養教育		●英語コミュニ							

シラバス (教養教育科目)	育・教養教育 英語科目	20140590003012	ケーションⅡ (M6)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	木 3	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003013	●英語コミュニケーションⅡ (M1)	和	E		ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003014	●英語コミュニケーションⅡ (T4)	和	E		ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003015	●英語コミュニケーションⅡ (L1)	和	E		CONNOR SUZY	1年,2年,3年,4年	後期	月 4	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003016	●英語コミュニケーションⅡ (F2)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003017	●英語コミュニケーションⅡ (E3)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003018	●英語コミュニケーションⅡ (T9)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	水 2	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003019	●英語コミュニケーションⅡ (K1)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	水 3	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003020	●英語コミュニケーションⅡ (T7)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003021	●英語コミュニケーションⅡ (K2)	和	E		カトローニ ピノ	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003022	●英語コミュニケーションⅡ (L6)	和	E		DATZMAN BRIEN ROBERT	1年,2年,3年,4年	後期	火 3	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003023	●英語コミュニケーションⅡ (L4)	和	E		ウィリアム コリンズ	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003024	●英語コミュニケーションⅡ (E5)	和	E		DATZMAN BRIEN ROBERT	1年,2年,3年,4年	後期	水 1	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003025	●英語コミュニケーションⅡ (M3)	和	E		DATZMAN BRIEN ROBERT	1年,2年,3年,4年	後期	木 4	～
2014年度 シラバス (教養教育科目)	教養教育・教養教育 英語科目	20140590003026	●英語コミュニケーション	和	E		ベー シュ ウキー	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～

育科目)	科目		Ⅱ (E4)								
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003027	●英語コミュニケーション Ⅱ (P2)	和	E		ベージュ ウキー	1年,2年,3年,4年	後期	水 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003028	●英語コミュニケーション Ⅱ (T3)	和	E		ベージュ ウキー	1年,2年,3年,4年	後期	木 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003029	●英語コミュニケーション Ⅱ (D1・D2)	和	E		ベージュ ウキー	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003030	●英語コミュニケーション Ⅱ (T5)	和	E		ベージュ ウキー	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003031	●英語コミュニケーション Ⅱ (E6)	和	E		マーク・テイダー マン	1年,2年,3年,4年	後期	水 1	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003032	●英語コミュニケーション Ⅱ (T8)	和	E		マーク・テイダー マン	1年,2年,3年,4年	後期	水 2	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003033	●英語コミュニケーション Ⅱ (L2)	和	E		メリッサ マカラット	1年,2年,3年,4年	後期	月 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003034	●英語コミュニケーション Ⅱ (E2)	和	E		メリッサ マカラット	1年,2年,3年,4年	後期	火 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003035	●英語コミュニケーション Ⅱ (K3)	和	E		ルイ・イール	1年,2年,3年,4年	後期	金 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003036	●英語コミュニケーション Ⅱ (T1)	和	E		山下 龍	1年,2年,3年,4年	後期	木 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003037	●英語コミュニケーション Ⅱ (M2)	和	E		山下 龍	1年,2年,3年,4年	後期	木 4	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003038	●英語コミュニケーション Ⅱ (F1)	和	E		DATZMAN BRIEN ROBERT	1年,2年,3年,4年	後期	水 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003039	●英語コミュニケーション Ⅱ (T2)	和	E		DATZMAN BRIEN ROBERT	1年,2年,3年,4年	後期	木 3	～
2014年度 シラバス (教養教育 英語 教育科目)	教養教育-教養教育 英語 科目	20140590003040	●英語コミュニケーション Ⅱ (M4)	和	E		DATZMAN BRIEN ROBERT	1年,2年,3年,4年	後期	金 4	～



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003001	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(G1)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-35(call1)		
対象学生（クラス等）	G1		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003002	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(G3)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-22		
対象学生（クラス等）	多文化社会学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Cultural Diversity, Kyushu	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003003	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(G2)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）	G2		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センター（111号室）		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ	This course is designed to develop students' communication skills. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 1 & Unit 2	
	3	Unit 2 & Unit 3	
	4	Unit 3 & Unit 4	
	5	Unit 4 & Unit 5	
	6	Unit 5 & Unit 6	
	7	Unit 6 & Unit 7	
	8	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	9	Unit 7: Perform Group Presentation	
	10	Unit 8	
	11	Unit 9	
	12	Unit 10	

	<table><tr><td>13</td><td>Unit 11</td></tr><tr><td>14</td><td>Unit 12</td></tr><tr><td>15</td><td>Unit 13</td></tr><tr><td>16</td><td>Final Examination</td></tr></table>	13	Unit 11	14	Unit 12	15	Unit 13	16	Final Examination
13	Unit 11								
14	Unit 12								
15	Unit 13								
16	Final Examination								
キーワード									
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan Syohakusya (生協による教室内販売あり)								
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 40% Mini-Test 20% Final Examination 40%								
受講要件 (履修条件)	1.毎回、テキストとB5サイズのノートを持参すること 2.英英辞典を準備すること (携帯電話不可)								
備考 (URL)									
学生へのメッセージ	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します								





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003004	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(P1)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-36(call2)		
対象学生（クラス等）	P1		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003005	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(L3)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-36(call2)		
対象学生（クラス等）	L3		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003006	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(L5)		
編集担当教員	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(科目責任者)	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	CONNOR SUZY		
科目分類	外国語科目、(教職免許科目他)、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	mailsuzyinenglish@gmail.com		
担当教員研究室	環境科学部1階		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Before and after class by appointment		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are to activate the English acquired thus far and to improve use of English in all 4 areas (speaking, listening, reading, and writing) with particular focus on listening and speaking practice.		
授業到達目標	Students will be more confident in English communication in both in and out of the university setting. Students who continue with English classes will be able to communicate more effectively in English.		
授業方法（学習指導法）	The course is based on a text which focuses on speaking. It relies on the students' knowledge, interests and experiences. As such, plenty of English speaking is most important! Supplementary materials will be used as needed.		
授業内容	Note: Subject to Change!!		
	回	内容	
	1	Course Introduction	
	2	Unit 3 Diet and Exercise	
	3	Unit 4 Transportation systems	
	4	Unit 5 Pets	
	5	Unit 6 Job Interviews	
	6	Unit 7 The Best of Everything	
	7	Unit 8 Family	
	8	Special Topic: TOEIC Practice	
	9	Special Topic: TOEIC Practice	
	10	Unit 10 Holidays	

	11	Unit 12 Sleep
	12	Unit 19 Growing Old
	13	Unit 26 Money Management
	14	Unit 20 Pollution and Recycling
	15	Speaking Test
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	1. Textbook: (Talk Your Head Off (and Write, Too...) by Brana Rish West. Publisher: Pearson Longman . 2. A comprehensive bilingual dictionary of your choice (must be brought to class everyday)	
成績評価の方法・基準等	Assessment: Class work: 30% Homework: 30% Tests and Quizzes: 40%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Full details will be given on the first day of class. Attendance and participation in class are mandatory!	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水 2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003007	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T10)		
編集担当教員	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(科目責任者)	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	CONNOR SUZY		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	mailsuzyinenglish@gmail.com		
担当教員研究室	環境科学部1階		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Before and after class by appointment		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are to activate the English acquired thus far and to improve use of English in all 4 areas (speaking, listening, reading, and writing) with particular focus on listening and speaking practice.		
授業到達目標	Students will be more confident in English communication in both in and out of the university setting. Students who continue with English classes will be able to communicate more effectively in English.		
授業方法（学習指導法）	The course is based on a text which focuses on speaking. It relies on the students' knowledge, interests and experiences. As such, plenty of English speaking is most important! Supplementary materials will be used as needed.		
授業内容	Note: Subject to Change!!		
	回	内容	
	1	Course Introduction	
	2	Unit 3 Diet and Exercise	
	3	Unit 4 Transportation systems	
	4	Unit 5 Pets	
	5	Unit 6 Job Interviews	
	6	Unit 7 The Best of Everything	
	7	Unit 8 Family	
	8	Special Topic: TOEIC Practice	
	9	Special Topic: TOEIC Practice	
	10	Unit 10 Holidays	

	11	Unit 12 Sleep
	12	Unit 19 Growing Old
	13	Unit 26 Money Management
	14	Unit 20 Pollution and Recycling
	15	Speaking Test
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	1. Textbook: (Talk Your Head Off (and Write, Too...) by Brana Rish West. Publisher: Pearson Longman . 2. A comprehensive bilingual dictionary of your choice (must be brought to class everyday)	
成績評価の方法・基準等	Assessment: Class work: 30% Homework: 30% Tests and Quizzes: 40%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Full details will be given on the first day of class. Attendance and participation in class are mandatory!	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003008	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T6)		
編集担当教員	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(科目責任者)	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	CONNOR SUZY		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	mailsuzyinenglish@gmail.com		
担当教員研究室	環境科学部1階		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Before and after class by appointment		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are to activate the English acquired thus far and to improve use of English in all 4 areas (speaking, listening, reading, and writing) with particular focus on listening and speaking practice.		
授業到達目標	Students will be more confident in English communication in both in and out of the university setting. Students who continue with English classes will be able to communicate more effectively in English.		
授業方法（学習指導法）	The course is based on a text which focuses on speaking. It relies on the students' knowledge, interests and experiences. As such, plenty of English speaking is most important! Supplementary materials will be used as needed.		
授業内容	Note: Subject to Change!!		
	回	内容	
	1	Course Introduction	
	2	Unit 3 Diet and Exercise	
	3	Unit 4 Transportation systems	
	4	Unit 5 Pets	
	5	Unit 6 Job Interviews	
	6	Unit 7 The Best of Everything	
	7	Unit 8 Family	
	8	Special Topic: TOEIC Practice	
	9	Special Topic: TOEIC Practice	
	10	Unit 10 Holidays	

	11	Unit 12 Sleep
	12	Unit 19 Growing Old
	13	Unit 26 Money Management
	14	Unit 20 Pollution and Recycling
	15	Speaking Test
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	1. Textbook: (Talk Your Head Off (and Write, Too...) by Brana Rish West. Publisher: Pearson Longman . 2. A comprehensive bilingual dictionary of your choice (must be brought to class everyday)	
成績評価の方法・基準等	Assessment: Class work: 30% Homework: 30% Tests and Quizzes: 40%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Full details will be given on the first day of class. Attendance and participation in class are mandatory!	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003009	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(M5)		
編集担当教員	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(科目責任者)	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	CONNOR SUZY		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	mailsuzyinenglish@gmail.com		
担当教員研究室	環境科学部1階		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Before and after class by appointment		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are to activate the English acquired thus far and to improve use of English in all 4 areas (speaking, listening, reading, and writing) with particular focus on listening and speaking practice.		
授業到達目標	Students will be more confident in English communication in both in and out of the university setting. Students who continue with English classes will be able to communicate more effectively in English.		
授業方法（学習指導法）	The course is based on a text which focuses on speaking. It relies on the students' knowledge, interests and experiences. As such, plenty of English speaking is most important! Supplementary materials will be used as needed.		
授業内容	Note: Subject to Change!!		
	回	内容	
	1	Course Introduction	
	2	Unit 3 Diet and Exercise	
	3	Unit 4 Transportation systems	
	4	Unit 5 Pets	
	5	Unit 6 Job Interviews	
	6	Unit 7 The Best of Everything	
	7	Unit 8 Family	
	8	Special Topic: TOEIC Practice	
	9	Special Topic: TOEIC Practice	
	10	Unit 10 Holidays	

	11	Unit 12 Sleep
	12	Unit 19 Growing Old
	13	Unit 26 Money Management
	14	Unit 20 Pollution and Recycling
	15	Speaking Test
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	1. Textbook: (Talk Your Head Off (and Write, Too...) by Brana Rish West. Publisher: Pearson Longman . 2. A comprehensive bilingual dictionary of your choice (must be brought to class everyday)	
成績評価の方法・基準等	Assessment: Class work: 30% Homework: 30% Tests and Quizzes: 40%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Full details will be given on the first day of class. Attendance and participation in class are mandatory!	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003010	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(F3)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-35(call1)		
対象学生（クラス等）	F3		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003011	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(E1)		
編集担当教員	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(科目責任者)	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	CONNOR SUZY		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	mailsuzyinenglish@gmail.com		
担当教員研究室	環境科学部1階		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Before and after class by appointment		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are to activate the English acquired thus far and to improve use of English in all 4 areas (speaking, listening, reading, and writing) with particular focus on listening and speaking practice.		
授業到達目標	Students will be more confident in English communication in both in and out of the university setting. Students who continue with English classes will be able to communicate more effectively in English.		
授業方法（学習指導法）	The course is based on a text which focuses on speaking. It relies on the students' knowledge, interests and experiences. As such, plenty of English speaking is most important! Supplementary materials will be used as needed.		
授業内容	Note: Subject to Change!!		
	回	内容	
	1	Course Introduction	
	2	Unit 3 Diet and Exercise	
	3	Unit 4 Transportation systems	
	4	Unit 5 Pets	
	5	Unit 6 Job Interviews	
	6	Unit 7 The Best of Everything	
	7	Unit 8 Family	
	8	Special Topic: TOEIC Practice	
	9	Special Topic: TOEIC Practice	
	10	Unit 10 Holidays	

	11	Unit 12 Sleep
	12	Unit 19 Growing Old
	13	Unit 26 Money Management
	14	Unit 20 Pollution and Recycling
	15	Speaking Test
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	1. Textbook: (Talk Your Head Off (and Write, Too...) by Brana Rish West. Publisher: Pearson Longman . 2. A comprehensive bilingual dictionary of your choice (must be brought to class everyday)	
成績評価の方法・基準等	Assessment: Class work: 30% Homework: 30% Tests and Quizzes: 40%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Full details will be given on the first day of class. Attendance and participation in class are mandatory!	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003012	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(M6)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-13		
対象学生（クラス等）	M6		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2927		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are: (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
授業内容	Each class will cover one of the task-based units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of students' course books.  第1回目 Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview 第2回目 Unit 2: Travel Advice 第3回目 Unit 3: Room and Board 第4回目 Unit 4: Finding Your Way Around 第5回目 Unit 5: Experience the Sights 第6回目 Unit 6: Popular Destinations in Kyushu 第7回目 Unit 7: Prepare Group Presentation 第8回目 Perform Group Presentation		

	第9回目 Unit 8: Arranging a Day Out 第10回目 Unit 9: Trying New Foods 第11回目 Unit 10: Choosing the Right Hotel 第12回目 Unit 11: Festival Fun 第13回目 Unit 12: Leisure Activities 第14回目 Unit 13: Buying Souvenirs 第15回目 Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye 第16回目 Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Nursing, Kyushu
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan  Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003013	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(M1)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-36(call2)		
対象学生（クラス等）	M1		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003014	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T4)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-36(call2)		
対象学生（クラス等）	T4		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003015	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(L1)		
編集担当教員	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(科目責任者)	CONNOR SUZY		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	CONNOR SUZY		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養B棟]B-15		
対象学生（クラス等）			
担当教員Eメールアドレス	mailsuzyinenglish@gmail.com		
担当教員研究室	環境科学部1階		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Before and after class by appointment		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are to activate the English acquired thus far and to improve use of English in all 4 areas (speaking, listening, reading, and writing) with particular focus on listening and speaking practice.		
授業到達目標	Students will be more confident in English communication in both in and out of the university setting. Students who continue with English classes will be able to communicate more effectively in English.		
授業方法（学習指導法）	The course is based on a text which focuses on speaking. It relies on the students' knowledge, interests and experiences. As such, plenty of English speaking is most important! Supplementary materials will be used as needed.		
授業内容	Note: Subject to Change!!		
	回	内容	
	1	Course Introduction	
	2	Unit 3 Diet and Exercise	
	3	Unit 4 Transportation systems	
	4	Unit 5 Pets	
	5	Unit 6 Job Interviews	
	6	Unit 7 The Best of Everything	
	7	Unit 8 Family	
	8	Special Topic: TOEIC Practice	
	9	Special Topic: TOEIC Practice	
	10	Unit 10 Holidays	

	11	Unit 12 Sleep
	12	Unit 19 Growing Old
	13	Unit 26 Money Management
	14	Unit 20 Pollution and Recycling
	15	Speaking Test
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	1. Textbook: (Talk Your Head Off (and Write, Too...) by Brana Rish West. Publisher: Pearson Longman . 2. A comprehensive bilingual dictionary of your choice (must be brought to class everyday)	
成績評価の方法・基準等	Assessment: Class work: 30% Homework: 30% Tests and Quizzes: 40%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Full details will be given on the first day of class. Attendance and participation in class are mandatory!	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003016	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(F2)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、(教職免許科目他)、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-23		
対象学生（クラス等）	水産学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Fisheries Sciences, Kyushu	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003017	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(E3)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-23		
対象学生（クラス等）	経済学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Economics, Kyushu	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水 2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003018	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T9)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-24		
対象学生（クラス等）	工学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Engineering, Kyushu	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003019	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(K1)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-24		
対象学生（クラス等）	環境科学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Environmental Sciences	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003020	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T7)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-31		
対象学生（クラス等）	工学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this are class to (1) help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Engineering, Kyushu	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003021	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(K2)		
編集担当教員	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(科目責任者)	カトローニ ピノ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	カトローニ ピノ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-31		
対象学生（クラス等）	環境科学部		
担当教員Eメールアドレス	k-pino@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	819-2365		
担当教員オフィスアワー	Before and after class and by appointment.		
授業の概要及び位置づけ	The aims of this course are (1) to help students develop their English proficiency levels in the four skills of speaking, listening, reading, and writing, (2) to increase students' awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and (3) to give students the tools to be able to talk about and share aspects of their own culture with people interested in Japan.		
授業到達目標	The main goals of this course are to increase students' general English communication skills and to help them develop the skills necessary to manage real-world intercultural encounters. Students who complete this class will be able to communicate more effectively in English and will also be able to explain various aspects of Japanese culture to foreign visitors.		
授業方法（学習指導法）	This course will be taught using various methods including lectures, listening exercises using CDs, group-work, and discussions. Each lesson, the class will focus on a unit from the course book, which employs a Task-Based Approach (TBA) to language instruction. Students will also be exposed to global issues found in popular media outlets, and every effort will be made to apply the material covered in class to the students' major subject area.		
	Each class will cover one of the units in the course book (as shown below) and will include the following steps: (1) a Pre-Task, (2) a Main Task, (3) a Planning Phase, (4) a Report Phase, (5) Listening Tasks, (6) Language Analysis Activities, and (7) a Post-Task. More in-depth descriptions and explanations of these seven steps are provided in the introductory part of your course book.		
	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 2: Travel Advice	
	3	Unit 3: Room and Board	
	4	Unit 4: Finding Your Way Around	
	5	Unit 5: Experience the Sights	

授業内容	6	Unit 6: Popular Destinations in Kyushu
	7	Unit 7: Prepare Group Presentation
	8	Perform Group Presentation
	9	Unit 8: Arranging a Day Out
	10	Unit 9: Trying New Foods
	11	Unit 10: Choosing the Right Hotel
	12	Unit 11: Festival Fun
	13	Unit 12: Leisure Activities
	14	Unit 13: Buying Souvenirs
	15	Unit 14: Learning a New Language / Unit 15: Conclusion - Saying Goodbye
	16	Final Exam
キーワード	Task-Based Learning, Environmental Sciences	
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan	
	Written by Pino Cutrone and Siewkee Beh, and published by Shohakusha, 2013.	
成績評価の方法・基準等	Attendance and Participation: 50 %, Mid-term Examination/Presentation: 20 %, Final Exam: 30 %	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003022	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor in charge of the subject	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor(s)	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-32		
Object Student			
E-mail address			
Laboratory			
Tel			
Office hours			
Course Outline and Objectives	This class is designed to improve basic communication skills and to further develop students` confidence when speaking English. Each class provides students with the opportunity to learn and use new words and phrases when talking about themselves and the world around them.		
Goal	By the end of the course, students should feel comfortable and confident talking about their everyday life and past experiences in English.		
Method	Each unit in the textbook has a very clear target—for each student to create a scrapbook showing family, friends, interests, hometown, and many other important topics.The class will be taught using listening exercises, discussions, pair-work, and group-presentations.		
Class outline/Con	planTime	contents	
	1	Course introduction, self-introduction, and textbook overview.	
	2	Unit 1: Hometown	
	3	Unit 1: Hometown	
	4	Unit 2: Music	
	5	Unit 2: Music	
	6	Unit 3: Books	
	7	Unit 3: Books	
	8	Mid-term group presentation	
	9	Unit 4: Family	
	10	Unit 4: Family	

	11	Unit 5: Travel
	12	Unit 5: Travel
	13	Unit 6: School and Friends
	14	Unit 6: School and Friends
	15	Unit 7: Food
	16	Final group presentation
Key word	discussion, presentation, everyday English, communication	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Scraps Written by: Brian Cullen and Sarah Mulvey	
Evaluation	Attendance and Partipation: 50%, Mid-Term Presentation: 20%, Final Presentation: 30%	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Consistent attendance and participation are necessary for students to have success in this clas s. Students will also be expected to prepare and bring in materials from home.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003023	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(L4)		
編集担当教員	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(科目責任者)	ウィリアム コリンズ		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ウィリアム コリンズ		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養C棟]C-35(call1)		
対象学生（クラス等）	L4		
担当教員Eメールアドレス	william@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センターセンター1F		
担当教員TEL	819-2083		
担当教員オフィスアワー	月：12時～2時まで 火：1時～2時まで 水：10時30分～12時まで 木：12時～2時まで		
授業の概要及び位置づけ	授業のねらいこのクラスではスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを練習しますが特にスピーキングとリスニングを重視します。ねらいはスピーキングの流暢さ(fluency)とリスニング能力を高めることと、インターネットで色々なトピックについて英語で調べに親しむこと、そして単語力を高めることです。		
授業到達目標	The aims of this class are (1)To develop speaking fluency (2)To improve students' listening comprehension through online listening content (3) To develop students' ability to use the internet to research a variety of topics in English (4)To build vocabulary including spoken expressions, root words & collocations.		
授業方法（学習指導法）	このクラスでは、「Active-Listening」、「Basic/Advanced Interview Questions」、「Comment Strategies」等の会話スキルを学ぶ。クラス中での会話練習以外にクラス外でも練習しスピーキング記録をつけます。英語のホームページにアクセスしスピーキングの話題を選びます。サンプルストーリーを聞き、表現の意味を確認し、自分のストーリーを考えます。また単語帳、フリーリーディングやフリーライティング、インターネットサーチアクティビティも取り上げる予定です。		
授業内容	第1回 Introduction/Free-Speaking Board-Game Activity (Speaking & Vocabulary) 第2回 Self-Introduction Interview Activity (Speaking Activity); Music Video + Free-Writing 第3回 Homepage & Speaking/Listening Record/Intro 第4回 Basic Active-Listening Introduction/Bingo Game(Speaking) + Music Video + Free Writing 第5回 Audio/Video Forum Recording & Feedback (Listening/Vocabulary/Grammar) Music Video + Free-Writing 第6回 Story-Sharing Day#1 (Listening & Speaking) 第7回 Advanced Active Listening Intro & Game / Sentence-Combining Writing Activity 第8回 Music Video Viewing: Writing & Vocabulary Activity 第9回 Internet Search Activity (Poetry & Quotes)/Active Listening Practice Drill/ + Music Video + Free Writing 第10回 Story-Sharing Day#2		

	第 1 1 回 “Truman Show” Viewing 第 1 2 回 Movie Scenes Role-Playing Activity (Listening, Speaking & Vocabulary) 第 1 3 回 Active Listening Relay Race Game (Listening & Speaking) + Interview Activity 第 1 4 回 Audio/Video Forum Recording & Feedback 第 1 5 回 Vocabulary Exam & Free-Writing Deadline 第 1 6 回 期末試験 Speaking Test: Conversation & Interview
キーワード	Storytelling, Reflective Learning, E-Learning
教科書・教材・参考書	"Billy Elliot" & "Martin Luther King"(Penguin Graded Readers)
成績評価の方法・基準等	Speaking/Listening Record 35% Homework 20% Vocabulary 25% Final Exam: 20%
受講要件（履修条件）	
備考（URL）	
学生へのメッセージ	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 1
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003024	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus			
Professor in charge of the subject	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor(s)	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-24		
Object Student			
E-mail address			
Laboratory			
Tel			
Office hours			
Course Outline and Objectives	This class is designed to improve basic communication skills and to further develop students` confidence when speaking English. Each class provides students with the opportunity to learn and use new words and phrases when talking about themselves and the world around them.		
Goal	By the end of the course, students should feel comfortable and confident talking about their everyday life and past experiences in English.		
Method	Each unit in the textbook has a very clear target—for each student to create a scrapbook showing family, friends, interests, hometown, and many other important topics.The class will be taught using listening exercises, discussions, pair-work, and group-presentations.		
Class outline/Con	planTime	contents	
	1	Course introduction, self-introduction, and textbook overview.	
	2	Unit 1: Hometown	
	3	Unit 1: Hometown	
	4	Unit 2: Music	
	5	Unit 2: Music	
	6	Unit 3: Books	
	7	Unit 3: Books	
	8	Mid-term group presentation	
	9	Unit 4: Family	
	10	Unit 4: Family	

	11	Unit 5: Travel
	12	Unit 5: Travel
	13	Unit 6: School and Friends
	14	Unit 6: School and Friends
	15	Unit 7: Food
	16	Final group presentation
Key word	discussion, presentation, everyday English, communication	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Scraps Written by: Brian Cullen and Sarah Mulvey	
Evaluation	Attendance and Partipation: 50%, Mid-Term Presentation: 20%, Final Presentation: 30%	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Consistent attendance and participation are necessary for students to have success in this clas s. Students will also be expected to prepare and bring in materials from home.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003025	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus			
Professor in charge of the subject	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor(s)	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-32		
Object Student			
E-mail address			
Laboratory			
Tel			
Office hours			
Course Outline and Objectives	This class is designed to improve basic communication skills and to further develop students` confidence when speaking English. Each class provides students with the opportunity to learn and use new words and phrases when talking about themselves and the world around them.		
Goal	By the end of the course, students should feel comfortable and confident talking about their everyday life and past experiences in English.		
Method	Each unit in the textbook has a very clear target—for each student to create a scrapbook showing family, friends, interests, hometown, and many other important topics.The class will be taught using listening exercises, discussions, pair-work, and group-presentations.		
Class outline/Con	planTime	contents	
	1	Course introduction, self-introduction, and textbook overview.	
	2	Unit 1: Hometown	
	3	Unit 1: Hometown	
	4	Unit 2: Music	
	5	Unit 2: Music	
	6	Unit 3: Books	
	7	Unit 3: Books	
	8	Mid-term group presentation	
	9	Unit 4: Family	
	10	Unit 4: Family	

	11	Unit 5: Travel
	12	Unit 5: Travel
	13	Unit 6: School and Friends
	14	Unit 6: School and Friends
	15	Unit 7: Food
	16	Final group presentation
Key word	discussion, presentation, everyday English, communication	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Scraps Written by: Brian Cullen and Sarah Mulvey	
Evaluation	Attendance and Partipation: 50%, Mid-Term Presentation: 20%, Final Presentation: 30%	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Consistent attendance and participation are necessary for students to have success in this clas s. Students will also be expected to prepare and bring in materials from home.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003026	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(E4)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-42		
対象学生（クラス等）	E4		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センター（111号室）		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ	This course is designed to develop students' communication skills. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 1 & Unit 2	
	3	Unit 2 & Unit 3	
	4	Unit 3 & Unit 4	
	5	Unit 4 & Unit 5	
	6	Unit 5 & Unit 6	
	7	Unit 6 & Unit 7	
	8	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	9	Unit 7: Perform Group Presentation	
	10	Unit 8	
	11	Unit 9	
	12	Unit 10	

	<table><tr><td>13</td><td>Unit 11</td></tr><tr><td>14</td><td>Unit 12</td></tr><tr><td>15</td><td>Unit 13</td></tr><tr><td>16</td><td>Final Examination</td></tr></table>	13	Unit 11	14	Unit 12	15	Unit 13	16	Final Examination
13	Unit 11								
14	Unit 12								
15	Unit 13								
16	Final Examination								
キーワード									
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan Syohakusya (生協による教室内販売あり)								
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 40% Mini-Test 20% Final Examination 40%								
受講要件 (履修条件)	1.毎回、テキストとB5サイズのノートを持参すること 2.英英辞典を準備すること (携帯電話不可)								
備考 (URL)									
学生へのメッセージ	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します								





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003027	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(P2)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-31		
対象学生（クラス等）	P2		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センター（111号室）		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ	This course is designed to develop students' communication skills. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 1 & Unit 2	
	3	Unit 2 & Unit 3	
	4	Unit 3 & Unit 4	
	5	Unit 4 & Unit 5	
	6	Unit 5 & Unit 6	
	7	Unit 6 & Unit 7	
	8	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	9	Unit 7: Perform Group Presentation	
	10	Unit 8	
	11	Unit 9	
	12	Unit 10	

	13	Unit 11
	14	Unit 12
	15	Unit 13
	16	Final Examination
キーワード		
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan Syohakusya (生協による教室内販売あり)	
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 40% Mini-Test 20% Final Examination 40%	
受講要件 (履修条件)	1.毎回、テキストとB5サイズのノートを持参すること 2.英英辞典を準備すること (携帯電話不可)	
備考 (URL)		
学生へのメッセージ	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003028	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T3)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、(教職免許科目他)、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-12		
対象学生（クラス等）	T3		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センター（111号室）		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ	This course is designed to develop students' communication skills. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 1 & Unit 2	
	3	Unit 2 & Unit 3	
	4	Unit 3 & Unit 4	
	5	Unit 4 & Unit 5	
	6	Unit 5 & Unit 6	
	7	Unit 6 & Unit 7	
	8	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	9	Unit 7: Perform Group Presentation	
	10	Unit 8	
	11	Unit 9	
	12	Unit 10	

	<table><tr><td>13</td><td>Unit 11</td></tr><tr><td>14</td><td>Unit 12</td></tr><tr><td>15</td><td>Unit 13</td></tr><tr><td>16</td><td>Final Examination</td></tr></table>	13	Unit 11	14	Unit 12	15	Unit 13	16	Final Examination
13	Unit 11								
14	Unit 12								
15	Unit 13								
16	Final Examination								
キーワード									
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan Syohakusya (生協による教室内販売あり)								
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 40% Mini-Test 20% Final Examination 40%								
受講要件（履修条件）	1.毎回、テキストとB5サイズのノートを持参すること 2.英英辞典を準備すること（携帯電話不可）								
備考（URL）									
学生へのメッセージ	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します								





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003029	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(D1・D2)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-11		
対象学生（クラス等）	D1 & D2		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センター（111号室）		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ	This course is designed to develop students' communication skills. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 1 & Unit 2	
	3	Unit 2 & Unit 3	
	4	Unit 3 & Unit 4	
	5	Unit 4 & Unit 5	
	6	Unit 5 & Unit 6	
	7	Unit 6 & Unit 7	
	8	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	9	Unit 7: Perform Group Presentation	
	10	Unit 8	
	11	Unit 9	
	12	Unit 10	

	<table><tr><td>13</td><td>Unit 11</td></tr><tr><td>14</td><td>Unit 12</td></tr><tr><td>15</td><td>Unit 13</td></tr><tr><td>16</td><td>Final Examination</td></tr></table>	13	Unit 11	14	Unit 12	15	Unit 13	16	Final Examination
13	Unit 11								
14	Unit 12								
15	Unit 13								
16	Final Examination								
キーワード									
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan Syohakusya (生協による教室内販売あり)								
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 40% Mini-Test 20% Final Examination 40%								
受講要件 (履修条件)	1.毎回、テキストとB5サイズのノートを持参すること 2.英英辞典を準備すること (携帯電話不可)								
備考 (URL)									
学生へのメッセージ	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します								





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003030	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(T5)		
編集担当教員	ベー シュウキー		
授業担当教員名(科目責任者)	ベー シュウキー		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ベー シュウキー		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養A棟]A-11		
対象学生（クラス等）	T5		
担当教員Eメールアドレス	skbeh@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	言語教育研究センター（111号室）		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業の概要及び位置づけ	This course is designed to develop students' communication skills. Each class provides students with the opportunity to learn words, phrases and dialogues that are related to the topics.		
授業到達目標	By the end of the course, students should be able to use English for expressing their own ideas and feelings.		
授業方法（学習指導法）	Each class deals with an everyday topic. The activities are designed to help students telling their own ideas and experiences. Students will have the opportunity to interact and communicate with each other by completing tasks given in the class.		
授業内容	回	内容	
	1	Course Introduction, Unit 1: Self-introductions and Textbook Overview	
	2	Unit 1 & Unit 2	
	3	Unit 2 & Unit 3	
	4	Unit 3 & Unit 4	
	5	Unit 4 & Unit 5	
	6	Unit 5 & Unit 6	
	7	Unit 6 & Unit 7	
	8	Unit 7: Prepare Group Presentation	
	9	Unit 7: Perform Group Presentation	
	10	Unit 8	
	11	Unit 9	
	12	Unit 10	

	<table><tr><td>13</td><td>Unit 11</td></tr><tr><td>14</td><td>Unit 12</td></tr><tr><td>15</td><td>Unit 13</td></tr><tr><td>16</td><td>Final Examination</td></tr></table>	13	Unit 11	14	Unit 12	15	Unit 13	16	Final Examination
13	Unit 11								
14	Unit 12								
15	Unit 13								
16	Final Examination								
キーワード									
教科書・教材・参考書	Let's Keep It Real: Welcome to Kyushu, Japan Syohakusya (生協による教室内販売あり)								
成績評価の方法・基準等	Participation & Presentation 40% Mini-Test 20% Final Examination 40%								
受講要件 (履修条件)	1.毎回、テキストとB5サイズのノートを持参すること 2.英英辞典を準備すること (携帯電話不可)								
備考 (URL)									
学生へのメッセージ	1.ほぼ毎週課題を出すので家で完成させてくること 2.ほぼ毎週miniテストを実施するので準備してくること 3.詳細については授業の初回に説明します								





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 1
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003031	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Tiedeman Mark Dana		
Professor in charge of the subject	Tiedeman Mark Dana		
Professor(s)	Tiedeman Mark Dana		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-31		
Object Student			
E-mail address	mdtieds@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp		
Laboratory			
Tel	095-819-2078(全学教育事務局)		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Course Outline and Objectives	The class will focus on improving students' basic English skills in listening, speaking and reading through listening experiences and production exercises in class and exercises and readings in English to be done as homework.		
Goal	By the end of the course, students will be expected to have a firmer command of basic grammatical structures, be more adept at understanding TOEIC Test-type reading materials, and be more comfortable listening to, responding to, and producing everyday spoken English.		
Method	In class, we will focus on listening and speaking skills by going through the Breakthrough 2 course book using video and extensive pair-work exercises. Work on English grammar and structure with a text preparing students for the Reading Section of the TOEIC Test will be assigned as homework. Homework assignments will be regularly checked and four quizzes over the material will be given.		
	Classes will begin with the collection and checking of the homework assignment and the class will end with a presentation and brief discussion of the materials in the homework assignment. Most of the class time will be devoted to the listening and speaking exercises contained in the Breakthrough book as well as many additional exercises to give students as much practice using English during the class time as possible.		
	planTime	contents	
	1	Introduction to the class, Mixing activity	
	2	TOEIC Unit 1; Breakthrough Unit 1	
	3	TOEIC Unit 2; Breakthrough Unit 1	
	4	TOEIC Unit 3,4; Breakthrough Unit 2	
	5	TOEIC Unit 5, Quiz TOEIC Units 1-5; Breakthrough Unit 3	
	6	TOEIC Unit 6; Breakthrough Unit 4	

Class outline/Con		
	7	TOEIC Unit 7,8; Breakthrough Unit 5
	8	TOEIC Unit 9,10; Breakthrough Unit 6
	9	TOEIC Unit 11, Quiz TOEIC Units 6-10; Breakthrough Unit 7
	10	TOEIC Unit 12,13; Breakthrough Unit 8
	11	TOEIC Unit 14,15; Breakthrough Unit 9
	12	TOEIC Unit 16, Quiz TOEIC Units 11-15; Breakthrough Unit 10
	13	TOEIC Unit 17,18; Breakthrough Unit 11
	14	TOEIC Unit 19,20; Breakthrough Unit 12
	15	TOEIC Quiz Units 16-20; Review of Breakthrough for the test
	16	Final Test over Breakthrough
Key word		
Textbook,Teaching material,and Reference book	Essential Reading for the TOEIC Test, Kinseido; Breakthrough Plus 1, Macmillan	
Evaluation	10% TOEIC book homework, 25% TOEIC book quizzes, 65% Final Test over Breakthrough	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Learning grammar requires study and exposure to reading texts, so the TOEIC book and its homework will provide students with this. Speaking and listening are skills which require practice, so the class time will be devoted to exercises which will provide students with ample chances to practice useful English in a relatively controlled environment. Therefore, students should be prepared to be diligent in their homework and active in the classroom.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 2
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003032	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Tiedeman Mark Dana		
Professor in charge of the subject	Tiedeman Mark Dana		
Professor(s)	Tiedeman Mark Dana		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-31		
Object Student			
E-mail address	mdtieds@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp		
Laboratory			
Tel	095-819-2078(全学教育事務室)		
Office hours	Before and after class and by appointment		
Course Outline and Objectives	The class will focus on improving students' basic English skills in listening, speaking and reading through listening experiences and production exercises in class and exercises and readings in English to be done as homework.		
Goal	By the end of the course, students will be expected to have a firmer command of basic grammatical structures, be more adept at understanding TOEIC Test-type reading materials, and be more comfortable listening to, responding to, and producing everyday spoken English.		
Method	In class, we will focus on listening and speaking skills by going through the Breakthrough 2 course book using video and extensive pair-work exercises. Work on English grammar and structure with a text preparing students for the Reading Section of the TOEIC Test will be assigned as home work. Homework assignments will be regularly checked and four quizzes over the material will be given.		
	Classes will begin with the collection and checking of the homework assignment and the class will end with a presentation and brief discussion of the materials in the homework assignment. Most of the class time will be devoted to the listening and speaking exercises contained in the Breakthrough book as well as many additional exercises to give students as much practice using English during the class time as possible.		
	planTime	contents	
	1	Introduction to the class, Mixing activity	
	2	TOEIC Unit 1; Breakthrough Unit 1	
	3	TOEIC Unit 2; Breakthrough Unit 1	
	4	TOEIC Unit 3,4; Breakthrough Unit 2	
	5	TOEIC Unit 5, Quiz TOEIC Units 1-5; Breakthrough Unit 3	
	6	TOEIC Unit 6; Breakthrough Unit 4	

Class outline/Con		
	7	TOEIC Unit 7,8; Breakthrough Unit 5
	8	TOEIC Unit 9,10; Breakthrough Unit 6
	9	TOEIC Unit 11, Quiz TOEIC Units 6-10; Breakthrough Unit 7
	10	TOEIC Unit 12,13; Breakthrough Unit 8
	11	TOEIC Unit 14,15; Breakthrough Unit 9
	12	TOEIC Unit 16, Quiz TOEIC Units 11-15; Breakthrough Unit 10
	13	TOEIC Unit 17,18; Breakthrough Unit 11
	14	TOEIC Unit 19,20; Breakthrough Unit 12
	15	TOEIC Quiz Units 16-20; Review of Breakthrough for the test
	16	Final Test over Breakthrough
Key word		
Textbook,Teaching material,and Reference book	Essential Reading for the TOEIC Test, Kinseido; Breakthrough Plus 1, Macmillan	
Evaluation	10% TOEIC book homework, 25% TOEIC book quizzes, 65% Final Test over Breakthrough	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Learning grammar requires study and exposure to reading texts, so the TOEIC book and its homework will provide students with this. Speaking and listening are skills which require practice, so the class time will be devoted to exercises which will provide students with ample chances to practice useful English in a relatively controlled environment. Therefore, students should be prepared to be diligent in their homework and active in the classroom.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	MON 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003033	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Melissa Ramos Macalalad		
Professor in charge of the subject	Melissa Ramos Macalalad		
Professor(s)	Melissa Ramos Macalalad		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-14		
Object Student	1st, 2nd, 3rd, 4th		
E-mail address	cgsatuito@aqr.bbiq.jp		
Laboratory			
Tel	095-883-4228		
Office hours	By appointment		
Course Outline and Objectives	The course involves all three basic aspects of spoken language training: grammar, listening and speaking.		
Goal	To improve overall English language communication skills		
Method	Using the textbook and its audio, exercises involving listening, speaking and grammar will be undertaken. The students will be guided into making their own conversation pieces using the patterns presented in the textbook.		
Class outline/Con	1. Explanation of course requirements and schedule. Unit 1: Typical sentence patterns-1 2. Unit 2: Typical sentence patterns-2 3. Unit 3: Subject pronouns 4. Unit 4: Yes/No & what/how question patterns 5. Unit 5: Other Wh-question patterns 6. Unit 6: Sentences using modals-1 7. Unit 7: Sentences using modals-2 8. Unit 8: Noun clauses-1 9. Unit 9: Noun clauses-2 10. Unit 10: Perfect tense 11. Unit 11: Progressive and passive forms 12. Unit 12: Comparatives and superlatives 13. Unit 13: Subject+verb+person+to do~ pattern 14. Unit 14: Causative verbs 15. Summary and review of patterns taken up 16. Final written examination		
Key word	listening, speaking, common sentence patterns		
	Let's Make a Skit Presentation		

Textbook,Teaching material,and Reference book	by Shinji Ogasawara et al ISBN978-4-269-44027-2 published by Eihosha
Evaluation	Final written examination: 100%
Requirements	Textbook: Let's Make a Skit Presentation
Remarks(URL)	
Message for students	The main focus of this course is listening and using sentence patterns commonly used in ordinary situations. It is important to keep listening to the textbook's CD even when outside the classroom. Listening is very important in improving one's conversational skill.





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	TUE 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003034	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Melissa Ramos Macalalad		
Professor in charge of the subject	Melissa Ramos Macalalad		
Professor(s)	Melissa Ramos Macalalad		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-13		
Object Student	1st, 2nd, 3rd, 4th		
E-mail address	cgsatuito@aqr.bbiq.jp		
Laboratory			
Tel	095-883-4228		
Office hours	By appointment		
Course Outline and Objectives	The course involves all three basic aspects of spoken language training: grammar, listening and speaking.		
Goal	To improve overall English language communication skills		
Method	Using the textbook and its audio, exercises involving listening, speaking and grammar will be undertaken. The students will be guided into making their own conversation pieces using the patterns presented in the textbook.		
Class outline/Con	1. Explanation of course requirements and schedule. Unit 1: Typical sentence patterns-1 2. Unit 2: Typical sentence patterns-2 3. Unit 3: Subject pronouns 4. Unit 4: Yes/No & what/how question patterns 5. Unit 5: Other Wh-question patterns 6. Unit 6: Sentences using modals-1 7. Unit 7: Sentences using modals-2 8. Unit 8: Noun clauses-1 9. Unit 9: Noun clauses-2 10. Unit 10: Perfect tense 11. Unit 11: Progressive and passive forms 12. Unit 12: Comparatives and superlatives 13. Unit 13: Subject+verb+person+to do~ pattern 14. Unit 14: Causative verbs 15. Summary and review of patterns taken up 16. Final written examination		
Key word	listening, speaking, common sentence patterns		
	Let's Make a Skit Presentation by Shinji Ogasawara et al		

Textbook,Teaching material,and Reference book	ISBN978-4-269-44027-2 published by Eihosha
Evaluation	Final written examination: 100%
Requirements	Textbook: Let's Make a Skit Presentation
Remarks(URL)	
Message for students	The main focus of this course is listening and using sentence patterns commonly used in ordinary situations. It is important to keep listening to the textbook's CD even when outside the classroom. Listening is very important in improving one's conversational skill.





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金 3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20140590003035	科目番号	05900030
授業科目名	●英語コミュニケーションⅡ(K3)		
編集担当教員	ルグ ィー ル		
授業担当教員名(科目責任者)	ルグ ィー ル		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	ルグ ィー ル		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 既習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教養D棟]D-27		
対象学生（クラス等）	(K3)		
担当教員Eメールアドレス	dannyl3@hotmail.com		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	Monday 16:00-16:30 or Friday 16:00-16:30		
授業の概要及び位置づけ	Ideally, after completion of the course students will be better prepared to converse in the international community at a mid beginner level.		
授業到達目標	The goal of this course is to give students extensive practice in everyday conversational English with emphasis on informal styles and pronunciation.		
授業方法（学習指導法）	During class students will spend as much time as possible speaking in English. Students will work in pairs and in groups using English in a variety of situations. Active participation is central to the success of the class.		
授業内容	回	内容	
	1	第 1 回Introductions - Interviews	
	2	第 2 回Greetings - Countries - Casual language	
	3	第 3 回Likes - Jobs - Reductions	
	4	第 4 回My City - Directions Part 1	
	5	第 5 回My Neighborhood - Directions Part 2 - Weather	
	6	第 6 回Music - Adventures - Time	
	7	第 7 回Movies - Entertainment	
	8	第 8 回Free time - Sports - Going out	
	9	第 9 回Nationalities -Ordering in restaurants	

	10	第 1 0 回Shopping - Fashion
	11	第 1 1 回Money - Compliments and Critiques
	12	第 1 2 回Describing People - Personalities -
	13	第 1 3 回Dating -You and Romance - Perfect Partners
	14	第 1 4 回Around Town - Summer in the City Games
	15	第 1 5 回Review - Test guidelines
	16	第 1 6 回 Final Test and hand in Workbook
キーワード		
教科書・教材・参考書	Adventures in English, Adventures in English Workbook	
成績評価の方法・基準等	Workbook/Homework 30% Final test: 40% Participation/Attendance:30%	
受講要件（履修条件）		
備考（URL）		
学生へのメッセージ	Students should review the next 2 or 3 pages in the student book and workbook before each class. Be sure to ask me if there are any questions about workbook activities.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003036	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Yamashita Noboru		
Professor in charge of the subject	Yamashita Noboru		
Professor(s)	Yamashita Noboru		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomB-15		
Object Student			
E-mail address	noboruy@nagasaki-uc.ac.jp		
Laboratory	Language Research Institute		
Tel	095-819-2080		
Office hours	Before and after the class or by appointment		
Course Outline and Objectives	<p>This class aims at developing the student's proficiency levels in the fields of speaking, listening, reading and writing. By developing these proficiency levels this class will provide students with basic English skills that will enable the students to take a more active part in the global society that Japan is a part of.</p> <p>Every class a different foreign country will be introduced in English by the instructor to provide the students with a broader knowledge of the world.</p>		
Goal	<p>By the end of the course, students will have a better comprehension of English as a spoken and written language and will feel more comfortable when speaking English in an international setting. They will also have a better understanding of TOEFL-type materials.</p>		
Method	<p>In this class various methods of study will be used to develop the students' English skills through reading, listening, writing and conversation exercises. Students will do conversation practice in pairs and will be asked to give a presentation in English in small groups. Homework assignments will be given regularly.</p> <p>The class usually starts with conversation practice related to the daily life of the students. Every class a different foreign country will be introduced in English by the instructor. PowerPoint is used to give a good impression of these countries. After this introduction the students will read a text about the country concerned and give written answers to questions about this country, practising both their reading and writing skills. Sections of TOEFL-type materials will also be used when necessary.</p>		
	<p>Each class will cover:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>a. Reading and Writing exercises</li><li>b. Conversation and Pronunciation practice</li><li>c. Listening exercises</li></ul> <p>Class Schedule:</p> <p>01. Introduction</p>		

Class outline/Con	02. France 03. The United Kingdom 04. Holland (The Netherlands) 05. Spain 06. Italy 07. Germany 08. The United States of America 09. Preparation time for presentation 10. Presentation by students 11. Canada 12. Australia 13. India 14. China 15. Summary 16. Final Test
Key word	TOEFL, Grammar, English Vocabulary, English Conversation, Writing Skills, Reading, Cor rect Pronunciation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Handouts will be given every class
Evaluation	Assignments and Participation 10%, Presentation: 40%, Final Test: 50%
Requirements	Active class participation; full attendance
Remarks(URL)	
Message for students	This class aims at the development of communication skills through conversation, listening, writing and reading practise. Every class a new country will be introduced in English giving students a chance to both improve their English and learn more about foreign culture at the s ame time. Don't worry too much about grammar, let's try to communicate!





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003037	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	Yamashita Noboru		
Professor in charge of the subject	Yamashita Noboru		
Professor(s)	Yamashita Noboru		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomB-15		
Object Student			
E-mail address	noboruy@nagasaki-uc.ac.jp		
Laboratory	Language Research Institute		
Tel	095-819-2080		
Office hours	Before and after the class or by appointment		
Course Outline and Objectives	<p>This class aims at developing the student's proficiency levels in the fields of speaking, listening, reading and writing. By developing these proficiency levels this class will provide students with basic English skills that will enable the students to take a more active part in the global society that Japan is a part of.</p> <p>Every class a different foreign country will be introduced in English by the instructor to provide the students with a broader knowledge of the world.</p>		
Goal	<p>By the end of the course, students will have a better comprehension of English as a spoken and written language and will feel more comfortable when speaking English in an international setting. They will also have a better understanding of TOEFL-type materials.</p>		
Method	<p>In this class various methods of study will be used to develop the students' English skills through reading, listening, writing and conversation exercises. Students will do conversation practice in pairs and will be asked to give a presentation in English in small groups. Homework assignments will be given regularly.</p> <p>The class usually starts with conversation practice related to the daily life of the students. Every class a different foreign country will be introduced in English by the instructor. PowerPoint is used to give a good impression of these countries. After this introduction the students will read a text about the country concerned and give written answers to questions about this country, practising both their reading and writing skills. Sections of TOEFL-type materials will also be used when necessary.</p>		
	<p>Each class will cover:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>a. Reading and Writing exercises</li><li>b. Conversation and Pronunciation practice</li><li>c. Listening exercises</li></ul> <p>Class Schedule:</p> <p>01. Introduction</p>		

Class outline/Con	02. France 03. The United Kingdom 04. Holland (The Netherlands) 05. Spain 06. Italy 07. Germany 08. The United States of America 09. Preparation time for presentation 10. Presentation by students 11. Canada 12. Australia 13. India 14. China 15. Summary 16. Final Test
Key word	TOEFL, Grammar, English Vocabulary, English Conversation, Writing Skills, Reading, Cor rect Pronunciation
Textbook,Teaching material,and Reference book	Handouts will be given every class
Evaluation	Assignments and Participation 10%, Presentation: 40%, Final Test: 50%
Requirements	Active class participation; full attendance
Remarks(URL)	
Message for students	This class aims at the development of communication skills through conversation, listening, writing and reading practise. Every class a new country will be introduced in English giving students a chance to both improve their English and learn more about foreign culture at the s ame time. Don't worry too much about grammar, let's try to communicate!





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	WED 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003038	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus			
Professor in charge of the subject	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor(s)	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-43		
Object Student			
E-mail address			
Laboratory			
Tel			
Office hours			
Course Outline and Objectives	This class is designed to improve basic communication skills and to further develop students` confidence when speaking English. Each class provides students with the opportunity to learn and use new words and phrases when talking about themselves and the world around them.		
Goal	By the end of the course, students should feel comfortable and confident talking about their everyday life and past experiences in English.		
Method	Each unit in the textbook has a very clear target—for each student to create a scrapbook showing family, friends, interests, hometown, and many other important topics.The class will be taught using listening exercises, discussions, pair-work, and group-presentations.		
Class outline/Con	planTime	contents	
	1	Course introduction, self-introduction, and textbook overview.	
	2	Unit 1: Hometown	
	3	Unit 1: Hometown	
	4	Unit 2: Music	
	5	Unit 2: Music	
	6	Unit 3: Books	
	7	Unit 3: Books	
	8	Mid-term group presentation	
	9	Unit 4: Family	
	10	Unit 4: Family	

	11	Unit 5: Travel
	12	Unit 5: Travel
	13	Unit 6: School and Friends
	14	Unit 6: School and Friends
	15	Unit 7: Food
	16	Final group presentation
Key word	discussion, presentation, everyday English, communication	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Scraps Written by: Brian Cullen and Sarah Mulvey	
Evaluation	Attendance and Partipation: 50%, Mid-Term Presentation: 20%, Final Presentation: 30%	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Consistent attendance and participation are necessary for students to have success in this clas s. Students will also be expected to prepare and bring in materials from home.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	THU 3
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003039	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor in charge of the subject	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor(s)	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-32		
Object Student			
E-mail address			
Laboratory			
Tel			
Office hours			
Course Outline and Objectives	This class is designed to improve basic communication skills and to further develop students` confidence when speaking English. Each class provides students with the opportunity to learn and use new words and phrases when talking about themselves and the world around them.		
Goal	By the end of the course, students should feel comfortable and confident talking about their everyday life and past experiences in English.		
Method	Each unit in the textbook has a very clear target—for each student to create a scrapbook showing family, friends, interests, hometown, and many other important topics.The class will be taught using listening exercises, discussions, pair-work, and group-presentations.		
Class outline/Con	planTime	contents	
	1	Course introduction, self-introduction, and textbook overview.	
	2	Unit 1: Hometown	
	3	Unit 1: Hometown	
	4	Unit 2: Music	
	5	Unit 2: Music	
	6	Unit 3: Books	
	7	Unit 3: Books	
	8	Mid-term group presentation	
	9	Unit 4: Family	
	10	Unit 4: Family	

	11	Unit 5: Travel
	12	Unit 5: Travel
	13	Unit 6: School and Friends
	14	Unit 6: School and Friends
	15	Unit 7: Food
	16	Final group presentation
Key word	discussion, presentation, everyday English, communication	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Scraps Written by: Brian Cullen and Sarah Mulvey	
Evaluation	Attendance and Partipation: 50%, Mid-Term Presentation: 20%, Final Presentation: 30%	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Consistent attendance and participation are necessary for students to have success in this clas s. Students will also be expected to prepare and bring in materials from home.	





タイトル「**2014年度シラバス（教養教育科目）**」、開講所属「**教養教育-教養教育 英語科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



Semester	the second semester	Day・Period	FRI 4
Class period			
Required/Elective class	required	Number of credits	1.0
Time schedule code	20140590003040	Subject code	05900030
Subject	English Communication II		
Professor in charge of putting together the course syllabus	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor in charge of the subject	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Professor(s)	DATZMAN BRIEN ROBERT		
Class type			
Year	1st,2nd,3rd,4th	Class form	Seminar
Class room	RoomA-33		
Object Student			
E-mail address			
Laboratory			
Tel			
Office hours			
Course Outline and Objectives	This class is designed to improve basic communication skills and to further develop students` confidence when speaking English. Each class provides students with the opportunity to learn and use new words and phrases when talking about themselves and the world around them.		
Goal	By the end of the course, students should feel comfortable and confident talking about their everyday life and past experiences in English.		
Method	Each unit in the textbook has a very clear target—for each student to create a scrapbook showing family, friends, interests, hometown, and many other important topics.The class will be taught using listening exercises, discussions, pair-work, and group-presentations.		
Class outline/Con	planTime	contents	
	1	Course introduction, self-introduction, and textbook overview.	
	2	Unit 1: Hometown	
	3	Unit 1: Hometown	
	4	Unit 2: Music	
	5	Unit 2: Music	
	6	Unit 3: Books	
	7	Unit 3: Books	
	8	Mid-term group presentation	
	9	Unit 4: Family	
	10	Unit 4: Family	

	11	Unit 5: Travel
	12	Unit 5: Travel
	13	Unit 6: School and Friends
	14	Unit 6: School and Friends
	15	Unit 7: Food
	16	Final group presentation
Key word	discussion, presentation, everyday English, communication	
Textbook,Teaching material,and Reference book	Scraps Written by: Brian Cullen and Sarah Mulvey	
Evaluation	Attendance and Partipation: 50%, Mid-Term Presentation: 20%, Final Presentation: 30%	
Requirements		
Remarks(URL)		
Message for students	Consistent attendance and participation are necessary for students to have success in this class. Students will also be expected to prepare and bring in materials from home.	

